

令和6年度第2回 館山市・南房総市定住自立圏共生ビジョン懇談会（書面開催）

1 開催結果

異議なし（提出なしを含む） 14名

検討、修正が必要 1名

以上の結果から、共生ビジョンの改訂について原案通りといたします。

2 意見一覧

委員名	改訂について	意見等	事務局から
熊澤洋介	異議なし	25 ページ ⑩学校の魅力向上推進事業 概要・効果 学区の規制緩和が入学者の確保、高校の存在につながるとは考えにくく、また、「地域外に出ることなく」ではなく、流出しやすい環境になるのではないかと感じています。 リスク部分を考慮し、ご検討いただきたいと思います。	ご意見ありがとうございます。 今回の改訂対象ではありませんので、共生ビジョン改訂については原案のままといたします。 なお、ご意見いただいた事業につきましては、2市で検討を行います。
清宮信英	異議なし	22 ページ ⑦データに基づく戦略的観光プロモーション ⑦の 食の祭典 とは具体案を教えてください。	ご意見ありがとうございます。 今回の改訂対象ではありませんので、共生ビジョン改訂については原案のままといたします。 ご意見いただいた点につきまして、共生ビジョン策定当時に計画した事業であり、また、(例)として「食の祭典」を挙げていますので、実施等については2市で検討を行います。
鈴木ひとみ	異議なし	記載事項に関し異論はありませんが、災害時に南房総市、館山市の協力は欠かせません。今後具体的な検討を進め、準備されるようお願いいたします。	ご意見ありがとうございます。 具体的な検討を進め、被災状況によりますが発災時の連携を検討していきます。
本間裕二	異議なし	異議はありませんが、意見を記載いたします。 33 ページ ⑩外部専門人材ですが、予算をつけずに推進していく方法を教えてください。 34 ページ ⑰情報化推進（業務効率化）事業については、特に投資効果も併せてどこかで報告いただけると予算の効率的な利	ご意見ありがとうございます。 今回の改訂対象ではありませんので、共生ビジョン改訂については原案のままといたします。 ⑩外部専門人材活用事業、ですが、参与の委嘱を終了することから、令和6年度をもって実施を一度終了

		<p>用がわかり、追加投資などを今後別予算で両市が行うきっかけにもなるかと思いますのでご検討いただけますと幸いです。</p> <p>(また、システム化すべき業務の洗い出しの状況などがわかると取り組みやすいと感じております)</p>	<p>することといたしました。そのため、実施スケジュールの矢印を6年度までとしています。</p> <p>⑩情報化推進(業務効率化)事業、ですが、投資効果について測ることができるよう検討していきます。</p>
石井 教字	検討、修正が必要	<p>24 ページ ⑩生涯学習活動振興連携事業 国指定史跡として同時期に指定された稲村城跡と岡本城跡を取り上げる必要性があるとの指摘には賛同できます。</p> <p>具体的には本佐倉城で行われたシンポジウムのようにしてはどうかと提案する方がいます。里見の研究をされている滝川氏です。</p> <p>25 ページ ⑪学校の魅力向上事業 高校の学区を超えた受験を可能にする規制緩和を目指す。とありますが、職業科等であれば既に可能となっています。普通科をどうにかしようという試みなのでしょうか。</p> <p>更に具体的にお聞きします。公立私立が対象なのでしょうか。圏域内に位置する学校との連携に付いても同じです。対象としているのは中学校ですか、高校ですか。私立の中学校に通っている生徒が多くなっている状況です。もう少し明確に示すことが必要と思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今回の改訂対象ではありませんので、共生ビジョン改訂については原案のままといたします。</p> <p>なお、ご意見いただいた事業につきましては、2市で検討を行います。</p>
鎌田 広大	異議なし	<p>共生ビジョンに追加された「⑮災害発生時における被災者生活再建支援」の事業内容については、館山市及び南房総市で共通の被災者支援システムを導入し、被災者支援窓口の連携等を考えているとのことですので、来年度のビジョン懇談会で事業内容の詳細や具体的な連携方法などをお聞きできればと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>具体的な検討を進め、被災状況によりますが発災時の連携を検討していきます。</p>